

少路っ子 交通安全標語コンテスト
たくさんの応募ありがとうございます

まずとまれ
とびだししない
少路っ子



少路っ子 交通安全標語コンテスト
最優秀グランプリ作品

十一中校区青少年健全育成会
令和3年度 少路地区推進委員会



多数の応募作品を健育役員と
沖野校長、井上教頭、生活指導
山本先生、そして豊中警察署
交通課の皆さまにもご協力いただき
厳正に審査しました。

最優秀グランプリ賞に輝いた
⇐ この作品は
少路小学校に横断幕で掲示します。

また入賞作品16点のポスターを
少路小学校の下足室(高学年)と
緑丘自治会の掲示板に
紹介掲示しています。

みなさんぜひ
じっくり見てくださいね！

沖野校長先生より

校区には大きな道路や小さい道路がたくさんありますが、自動車、バイク、自転車等の往来がとても多いと言えます。PTA生活指導委員会が設置している飛び出し坊や（運転手に対して飛び出し注意を喚起する看板）がたくさんありますが、登下校はもちろん普段の生活の上で、少路っ子自身も飛び出さないよう意識してほしいです。「少路っ子」ということばに、本校への愛着と本校児童への呼びかけが感じられます。

豊中警察署 交通課の皆さまより

自宅から出る時、敷地から道路に出る時、歩道であれ車道であれ必ず止まって確認しないと危ないです。もちろん交差点更に危険が多くなります。飛び出しは交通事故に起因する大きな原因となります。児童が登下校で交差点を横断する際に、まず停まって左右を見てくれれば交通事故は防げるはず。普段の生活にも直結していて、子供も大人も止まって安全確認して身を守ることが大事です。少路小の児童のみんなが交通事故に遭わないために守ってほしい願いが込められた標語だと思いました。

交通安全への高い意識と視点で、少路っ子の安全な登下校を守るための標語を
たくさんの児童が考えて応募してくれたことを大変うれしく感じています。
少路っ子のみなさん、『まずとまれ とびだししない 少路っ子』を
合言葉に、これからも交通安全への心掛けを大切にしてくださいね。